西小だより

ホームページはこちら→

「強く　正しく　健やかに」　　令和3年　5月24日(月)第4号　校長　都外川　潔

子供たちのよい行い…うれしく思います

先日は断続的に風雨が強く、廊下が濡れてしまいました。滑って危ないと思いモップをかけていたところ、6年生の児童数名が雑巾できれいに拭いてくれました。

翌朝は、強風でくすのきの枝が運動場に落ちていました。すると、朝早く登校してきた数名の児童が、進んで拾ってくれました。

私は、毎朝運動場前の信号で児童の安全指導をしていますが、進んであいさつができる児童が増えてきたように思います。会釈をしてくれるだけでも、心がほっこりするものです。

こうしたよい行いは社会を明るくするものです。校門近くにある「自分から町を明るく元気よく」の言葉どおりだと、うれしく思っています。

いつでもやり直せる学習環境作りを進めます

先日、2年生以上の児童を対象に、「算数・前学年の診断テスト」を行いました。このテストは、私が作成したもので、前学年の学習内容の定着度を測り、苦手なところを復習するために行ったものです。子供たちは一人一人、得意なところや苦手なところが違います。また、学習したときにはわかっていても、時間がたつと忘れてしまうこともあります。今後は、苦手なところをいつでも学び直せる環境を整えて、個に応じた指導体制を、より充実させたいと思っています。

実はこれは私の小学校時代の経験をもとにした取組です。私は小学生のとき、勉強が苦手で、ひき算の意味もよくわかっていませんでした。でも、5年生のときにようやく意味がわかり、それがきっかけで学習がおもしろくなりました。

学校でも、家庭でも、「できた、わかった」という経験を積ませ、自信とやる気を高めていきたいと思っています。

※今回実施したテスト及び解答例は、近々本校ホームページに掲載します。
家庭学習等にご活用ください。

※この学校だよりに読み仮名をつけているのは、子供たちにも読んでほしい、そしてまだ習っていない漢字にも慣れてほしいという思いからです。読みにくいと思いますがご容赦ください。